

一般財団法人 建設工学研究所

平成 28 年度 学 術 講 演 会

日 時 平成 28 年 11 月 25 日 (金) 13 時 15 分 ~ 16 時 50 分

会 場 兵庫県民会館 11F パルテホール

(神戸市中央区下山手通 4 丁目 16 番 3 号) TEL 078-321-2131

交 通 JR・阪神「元町」駅から徒歩 7 分。地下鉄山手線「県庁前」駅から 50m

参加費 無 料

プログラム

司 会

理 事 森 川 英 典

開 会 13 : 15

開会挨拶

代表理事 沖 村 孝

講 演 13 : 30 ~

(1) 近未来の地域交通：相乗りで移動を支え合う仕組み

神戸大学先端融合研究環 特命助教

四 辻 裕 文

(2) 2016 年熊本地震による地盤被災の踏査報告

一般財団法人 建設工学研究所

所 員 沖 村 孝

~ 休 憩 ~

(3) 神戸のこれまでのプロジェクトと今後について

神戸市建設局長 末 永 清 冬

閉 会 16 : 40

閉会挨拶

業務執行理事 澁 谷 啓

意見交換・交流会 (会費制)

17 : 15 ~ 10F 福 の 間

問 合 先

一般財団法人 建設工学研究所 事務局
〒657-0011 神戸市灘区鶴甲 1 丁目 3 番 10 号
TEL 078-851-1850 FAX 078-851-5454
E-mail : office@kensetsuk.or.jp
<http://www.kensetsuk.or.jp>

講演概要

1. 近未来の地域交通：相乗りで移動を支え合う仕組み

四辻裕文

過疎地域でバスやタクシー等の事業者が撤退した公共交通空白地において、如何にして「地域の足」を創出して高齢者を含む住民の活動機会を失わないようにしていくかが、全国的な課題になりつつある。そのような中で、近未来の地域交通の一形態として、「シェアード・モビリティ」が注目されている。特に、世帯の誰かがマイカーを使うと残りの世帯員は外出の機会を失うような場合に、他世帯が所有するクルマへの相乗りを通じて地域内の移動を支え合う仕組みが考えられている。

本講演では、このような無償で互助的なライドシェアの仕組みについての研究成果を紹介するとともに、近未来の地域交通に対する講演者の見解を述べる。具体的には、非金銭的動機に基づき利他的選好をもつ運転者候補と短距離を移動したい高齢者を含む同乗者候補とのマッチングを情報誘導制度やポイント制度によって適切に誘導して持続可能なシステムとするための制度設計の例を紹介する。

(本講演内容は、平成 27 年度若手研究者助成(海外出張助成)を賜った研究の内容です。)

2. 2016 年熊本地震による地盤被災の踏査報告

沖村 孝

2016 年 4 月 14 日夜と 16 日深夜に発生した熊本地震による地盤被災を、7 月と 9 月初旬に踏査した。その対象は、阿蘇カルデラ内で出現した陥没、阿蘇大橋を破壊した大規模崩壊を含む山腹崩壊、布田川断層帯活動に起因して地表に出現した断層変位、益城町内の木造家屋の倒壊、熊本市南区の液状化である。直接的な原因は、震度 7 の地震が 28 時間以内に 2 度も発生したこと、また震度 3 以上の余震が 8 月 10 日まで 400 回以上も発生したことで

あるが、被害を大きくした原因として火山活動によるカルデラの形成があったこと、厚い降下火山堆積物が分布していたこと、降下火山堆積物が河川により浸食・運搬された結果として洪水の頻発による氾濫原が形成されていたこと等の地域特有の地盤的な背景があったものと推察された。

3. 神戸のこれまでのプロジェクトと今後について

末 永 清 冬

神戸市においては、古くは明治時代より、生田川の付け替え・六甲山の広域緑化といった、都市の基盤を整え、守ることを目的とした事業が行われてきた。

高度経済成長期には、神戸港港湾整備や表六甲ドライブウェイの整備等、都市の発展の骨格形成に寄与するさまざまな事業を行った。

また、阪神大水害（昭和 13 年）、昭和 42 年水害（昭和 42 年）、そして阪神・淡路大震災（平成 7 年）といった、さまざまなダメージからの復旧・復興事業も神戸市におけるこれまでの建設事業を語るうえで重要なファクターである。

これらの経験を活かしつつ、今後は人口減少・超高齢化等、現代の神戸市の課題をふまえた事業を行っていく必要がある。また、近年、全国的に大規模な自然災害が多発しており、自然災害から市民生活を守るための取り組みが強く求められているところである。

このような状況を踏まえ、神戸市建設局では、防災・減災や社会インフラの適切な維持管理に加え、まちの魅力を高めるための事業を併せて実施し、「世界に誇れる夢のある街」、「市民が元気で働けるにぎわいのある街」を施策の柱として、輝ける未来都市の実現に向けた取り組みを進めていく。

《 会場案内 》

兵庫県民会館

住所：〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

電話：078-321-2131

当会館までのアクセス

JR・阪神「元町」駅から北へ徒歩約7分

地下鉄山手線「県庁前」駅 東出口1から右へ50m

